

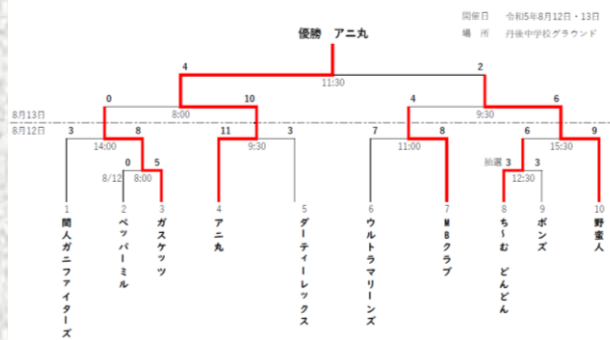
丹後市民局

ルックルック!

NEWS
R5.8月号



第78回町内優勝野球(盆野球)大会



丹後町の盆の風物詩「町内優勝野球大会(盆野球)」

帰省する同級生や気の合う仲間とチームを組み参加する伝統の「町内優勝野球大会(盆野球)」。

今年度は京丹後市体育協会の組織再編により、開催が危ぶまれましたが、丹後町野球協会の主催により、丹後中学校グラウンドで熱戦が繰り広げられました。茹だるような暑さの中、8月12日(土)、13日(日)の2日間

の大会日程で、10チームが参加し、第78回大会の優勝チームは「アニ丸」。初優勝を飾りました。



←丹後市民局ルックルックNEWSの
バックナンバーはこちら

丹後町の人口		
	R5.7月末	前月比
0-14歳	367	△3
15-64歳	2,117	3
65歳+	2,069	△2
計	4,553	△2

丹後町内の地域の動きやトピックスをお届けする

Tango 地域 news

使用済みてんぷら油の回収にご協力ください

使用済みてんぷら油から自動車や農業機械、ストーブの燃料として使われるバイオディーゼル燃料が作られていることをご存じですか?

「廃食油を活用した高純度バイオディーゼル燃料“ReES E L(リーゼ尔)”製造事業」に取り組む大西衛生(株)が、令和5年7月に高純度バイオディーゼル燃料製造プラントを丹後町成願寺地内に建設し、NPO法人エコネット丹後と連携して使用済みてんぷら油の回収に力を入れています。ご家庭で出る使用済みてんぷら油は、丹後庁舎ロビーをはじめ、各区民館等に設置されたてんぷら油回収スポットまでお持ちください。

※回収は植物性油のみです。ラード、バター、牛脂などの動物性油を混入しないようにお願いします。
※ペットボトルなどのフタの外れない容器に入れて出してください。



回収スポット (丹後庁舎ロビー)

思い出写真館

～古(いにしえ)の写真から現在(いま)を紐解く～

第4回は、昭和50年代後半に撮影された間人みなと祭の様子を撮影した写真…の奥に写る旧丹後町役場です。昭和30年2月に5つの町村が合併し丹後町が誕生した際に、旧間人町が昭和15年に建設した文化施設(公会堂)を丹後町役場として利用することに決定しました。平成7年に丹後町役場が現在の位置に移動し、跡地に丹後商業活性化センター(現在の建物)が建設され、京丹後市観光公社丹後町支部や京丹後市商工会丹後支所が事務所として使用しています。



昭和50年代後半



現在(令和5年7月)

丹後町にまつわる古い写真を大募集!

丹後町内の古い街並みや地元で伝わる行事・祭事を写した古い写真を紹介し、昔の丹後町のたたずまいや生活ぶりを紹介するコーナーです。秋祭りの太刀振りの様子を写したものと懐かしい写真をご提供願います。写真の提供については、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市長公室丹後市民局 (TEL0772-69-0714)

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後町内の地域の様子やトピックスをお届けする

Tango 地域 news

8月10日(木)に徳光区農地整備準備委員会や徳光区農地環境保全委員会、徳光区子供会の共催で生き物調査を実施。ほ場整備が計画されている農地周辺の生態系調査を目的に、子ども達が徳光地内を流れる徳良川に入り、どじょうやカニなどを捕まえました。

今回の調査で、都市部では絶滅したと言われるマルタニシの生息が確認されるなど、徳光区の農地保全の取り組みが評価されました。



徳良川での生き物調査



身近な徳良川の生き物を調査 徳光区子供会生き物調査



ボッチャを楽しむ

を取り合う場面も。講堂では、輪投げやボッチャを楽しむ人の姿もありました。

丹後町内の地域の様子やトピックスをお届けする

Tango 地域 news



中浜港祭で打ち上げられた花火

7月16日(日)に上宇川花火大会が、7月26日(水)に中浜港祭が開催されました。上宇川花火大会は、上宇川地域の有志で組織された「波平舎」が宇川地域を盛り上げようと開催。夜の帳が下りた頃、中瀬橋(丹後町平)付近で花火を打ち上げました。中浜港祭は、中浜港実行委員会が主催。大漁旗を掲げた漁船団の漁火消灯を合図に花火が打ち上がり、海に写る花火が幻想的な雰囲気を作り出していました。約300名の来場者が4年ぶりの花火を楽しみました。



中瀬橋付近で打ち上げられた花火
(波平舎提供)

宇川の花火大会 (上宇川花火大会・中浜港祭)

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango 元気 news

農用地保全やコミュニティ活動の継続など宇川地域の今後について考える「宇川連携協議会」

様子は先月号に掲載。

※「みんな こいな うかわ」の開催を計画しています。

宇川連携協議会とは

「宇川地域の農業や現在実施している宇川金曜市などのコミュニティ活動をいかに次世代へ継承するか」をテーマに、主に部会単位で活動しています。

令和5年度は、草刈作業の機械化(省力化)や地元農作物を活用した加工品開発、若手世代との交流会「みんな こいな うかわ」の開催を計画しています。

今回は、宇川地域の農業からコミュニティ活動まで、オール宇川で地域の今後について考えるために組織された「宇川連携協議会」、通称「農村RMO(農村型地域運営組織)」を紹介いたします。農林水産省の補助事業を活用し、今年度が活動2年目。主な活動内容を紹介いたします。

【生活支援部会】
交流イベント「みんな こいな うかわ」

【地域資源部会】
地元食材を活用した加工品の開発
(左から梅ジャム、ゆずぽんず、キウイジャム)

【農用地保全部会】
草刈作業の機械化を検討



掲載団体や話題、表紙の写真の大募集!

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹后市市長公室丹後市民局 (Tel.0772-69-0714)

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後小学校PTAや同志社大学生が 「間人みなと祭」を盛り上げる



同志社大学生が福菓子配布に参加



丹後小PTAによる「てづくり縁日」



花火が頭上に見える間人港大橋



灯りが水面に映り幻想的に

7月22日(土)に開催された間人みなと祭は、間人みなと祭実行委員会が各種団体とスクラムを組む「ONE TEAM」での開催となりました。丹後地域公民館では、映画上映(間人地区公民館)に合わせ、てづくり縁日(丹後小PTA)、ホットドッグづくり体験(まるつぽ間人プロジェクト推進協議会)を実施。間人漁港では、間人地区の移住促進プロジェクトに取り組む同志社大学生が福菓子振る舞いに参加し、祭りを盛り上げました。

また、てづくり縁日の会場では、丹後小

「そうめん流し大会」が7月30日(日)に宇川アクティブライフハウスで開催されました。下宇川地区公民館が主催し、暑い夏に涼を求めて約70名が参加。龍谷大学今里ゼミ生も5名参加し、忙しそうにそうめんを流していました。時にはトマトやキュウリ、ゼリーが流され、子ども達はゼリー



そうめん流し大会@宇川アクティブライフハウス



トマトやキュウリも流れてきました

暑い夏に涼を味わう 下宇川地区公民館主催「そうめん流し大会」

P.T.A.が6月24日(土)実施の立岩周辺清掃活動に参加した際に回収したシーグラスを使った丹後小学校の校章づくりに取り組みました。完成した校章は、丹後小学校で展示される予定です。



立岩清掃で集めたシーグラスで校章づくり



6/24に実施した立岩清掃